

ポータブル ディスプレイオーディオ

取扱説明書



警告

安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故につながるおそれがあります。取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と、製品の取り扱い方法を示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。保証書は「お買い上げ日」などの記入を必ず確かめてからお受け取りください。無記入のものは無効となります。ご注意ください。

【アイドルリングストップ車での使用について】

一部のアイドルリングストップ車では、アイドルリングストップ機能が作動した場合、一時的に供給電圧が低下することがあります。その為、製品本体の電源が落ちる場合がございますが、本製品の不具合ではございません。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

製品に関するお問い合わせ

eccs@mitsukin.info

※ご返信にはお時間をいただく場合がございます。

弊社休業日(土日祝日・年末年始・夏季休業・会社都合による休日など)は、**翌営業日より順次ご対応**いたします。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※お問い合わせの際は、**購入履歴より注文番号をご確認の上、ご連絡**いただけますようお願い致します。

ここをタップ！



LINEで
マニュアルを
チェック

目次

安全上のご注意	3P
使用上のご注意	8P
製品内容	10P
本体各部の名称とはたらき	11P
本機を車に取りつける	12P
電源を ON / OFF する	16P
ホームページ	17P
Bluetooth を使用する	20P
メディアを再生する	30P
オーディオの設定	39P
セットアップ	41P
Apple Carplay を使用する	46P
Android Auto を使用する	48P
AirPlay を使用する	49P
AutoLink を使用する	50P
製品仕様	51P
おかしいなと思ったら	52P

安全上のご注意

ご使用になる前に、以下の注意事項と取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく理解してからご使用ください。

お使いになるかたや他の人への危害と物的損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を説明しています。

以下の図記号の表示と意味をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容」です。
 禁止	「してはいけない内容」です。
 実施	「実施しなければならない内容」です。



警告

<p>実施</p>	<p>説明書に従って正しく配線・取り付けを行う。指示に従って正しく配線・取り付けをしないと火災や事故の原因となります。</p>
	<p>取り付けは安全な場所に駐車して行う。走行中の取り付けは大変危険です。</p>
	<p>プラスアースの車と接続しない。本機は、DC12Vのマイナスアース車用です。これ以外の接続は故障、火災の原因となります。</p>
	<p>車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付け。車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。</p>
	<p>コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。</p>
	<p>車のアクセサリソケットに金属片など異物がないことを確認してから、電源プラグを差し込む。ショートして、故障、火災の原因となります。</p>
	<p>取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する。車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。</p>
	<p>使用しないコードの先端などは、絶縁する。被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。</p>
<p>禁止</p>	<p>本機を運転の妨げになる場所や前方の視界を妨げる場所、エアバッグの動作の妨げになる場所に設置して使用しない。 運転に支障が生じ、交通事故を招くおそれがあります。またエアバッグが正常に作動しなかったり、動作したエアバッグでお客様が利用される機器などが破損したりしてケガをするおそれがあります。</p>
	<p>同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けません。同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。</p>

警告



取り付けの際は車両の保安部分のボルトやナットを絶対に使用しない。ステアリングやブレーキなど、保安部分のボルトやナットを使用して本機やコードなどを取り付けると、事故の原因となります。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。あやまって、飲み込むおそがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

分解や改造はしない。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い上げの販売店もしくはお客様ご相談窓口にご相談ください。

注意



高温になる場所などに取り付けない。直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる場合があります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない。雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になる場合があります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない。傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中に外れる・落下するなど、事故やけがの原因になる場合があります。



<p> 実施</p>	<p>走行する前に、本機、吸盤スタンドがしっかりと固定してあることを確認する。事故の原因になったり、負傷の原因となります。</p>
	<p>万一、出火、発煙、異臭、高温などの異常な状態になった場合は、ただちに車を安全な場所に止め、使用を中止して必要な措置をとる。</p>
	<p>異物や水を本機に入れないように注意する。故障、火災の原因となります。</p>
	<p>必ず規定容量のヒューズを使用する。また、交換は専門技術者に依頼する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店もしくはお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>
<p> 禁止</p>	<p>運転中は本機の操作、注視をしない。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。</p>
	<p>故障や異常のまま使用しない。画面が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変なにおいがするなどの異常な状態で使用すると、発火などの原因となります。直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店もしくはお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>
	<p>本機を救急施設などへの誘導用に使用しない。本機にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。必ず各施設に連絡をして、場所などの確認を行ってください。</p>
	<p>大きな音量で使用しない。車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。</p>
	<p>運転者は、走行中にヘッドホンを使用しない。外部の音が聞こえにくくなり、交通事故を招くおそれがあります。</p>

警告

 禁止	コードは傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない。ショートや断線により、発火や故障の原因となる場合があります。
	雷が鳴り出したら本機やコードに触れない。感電の原因となります。
	濡れた手で取り付け、操作しない。故障や感電して負傷するおそれがあります。

注意

 実施	長期間使用しない場合には、お車から取り外して直射日光の当たらない場所に保管する。
	林道などの未舗装路や岩場など条件の悪い場所での走行の際、吸盤スタンドおよび本機の破損や脱落を防ぐ為、一時的に吸盤スタンドより本機を取り外す。
	液晶ディスプレイは、必ず指で触れて操作する。
 禁止	強い衝撃を与えない。落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になる場合があります。
	吸盤スタンドに、必要以上の力を入れない。破損、ケガのおそれがあります。
	本機を車のエンジンが停止した状態で長時間使用しない。車のバッテリーが上がるおそれがあります。
	液晶ディスプレイは、先端が硬いもの（ボールペン、ピンなど）を使って操作しない。また、指でたたいたり、強く押さえない。傷、破損、誤動作のおそれがあります。

使用上のご注意

ご使用になる前に必ず取扱説明書や注意事項などをよくお読みのうえ、正しく理解してからご使用ください。

液晶ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイは、必ず指で触れて操作してください。
- 液晶ディスプレイは、先端が硬いもの（ボールペン、ピンなど）を使って操作しないでください。また、指でたたいたり、強く押さえないでください。傷、破損、誤動作の原因になります。
- 液晶ディスプレイに強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
- 本機を使用しない場合は、直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が長時間当たると高温になり、故障の原因になります。
- 極端に高温または低温になると、表示が遅くなったり、暗くなったりする場合があります。これは液晶ディスプレイの特性によるもので故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 液晶ディスプレイに小さな点が出る場合があります。これは液晶ディスプレイ特有の現象で故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの特性により、見る角度によっては表示が見づらい場合がありますが故障ではありません。

液晶ディスプレイについて

- 本体が汚れた場合は、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で洗剤を拭き取ってください。
- 硬い布やぬれた雑巾は使用しないでください。
- アルコール、有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）、酸、アルカリ類は使用しないでください。
- 硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

免責事項について

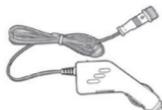
- 取扱説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の誤使用や静電気などの電氣的なノイズの影響を受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合の補償はできません。
- 本機の誤使用や静電気などの電氣的なノイズの影響を受けた場合、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報が変化・消失した場合の補償はできません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に登録または記録した個人情報、お客様の責任において管理や消去を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。

製品内容

お取り付け前にセット内容が不足していないかご確認ください。
不足品がございましたら、弊社カスタマーサポートまでお問合せください。
また、改良のために予告なく製品内容が変更されることがあります。予めご了承ください。



本体



シガーソケットケーブル



カメラ入力ケーブル



吸盤スタンド



スタンドベース板



保証書&ダウンロードQR

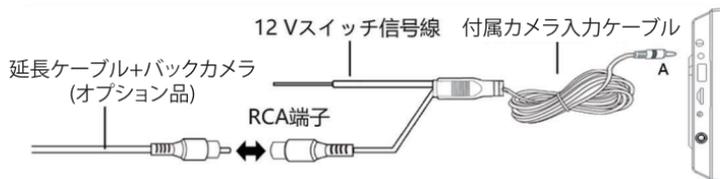
AUXケーブル

●バックカメラセット(オプション品)を取り付ける

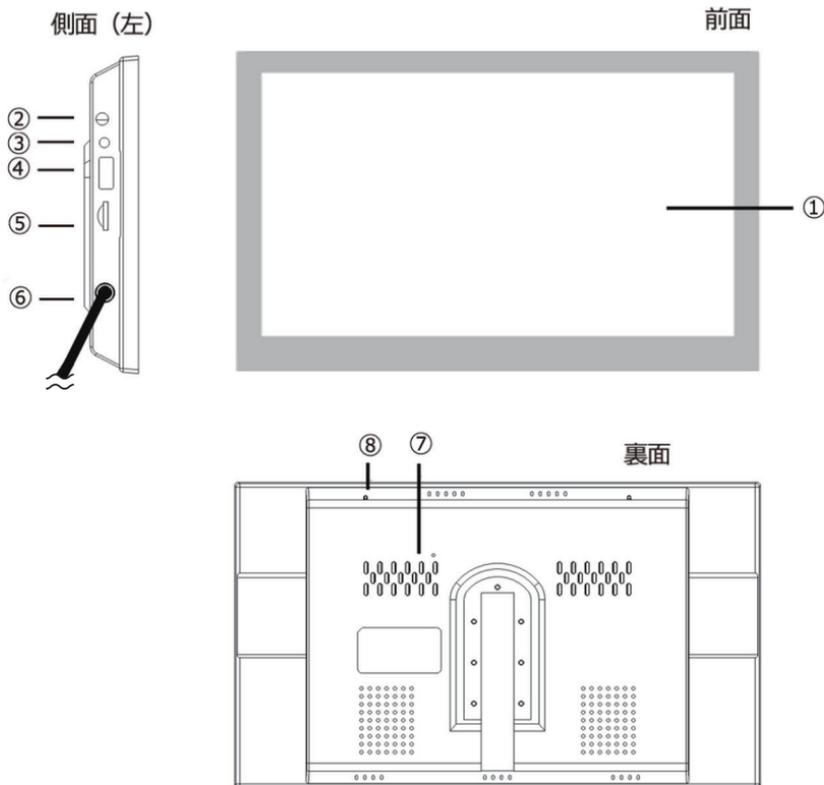
バックカメラ、バックカメラ延長ケーブルを使用することで、後退時の映像をモニターに表示することができます。使用時は付属のカメラ入力ケーブルを本体のAVINに接続し、延長ケーブル(オプション品)とバックカメラ(オプション品)を接続します。

※バックカメラの取り付けはバックカメラの説明書を参考にしてください。

※配線等を扱うため、取り付けは専門業者へのご依頼をおすすめしております。



本体各部の名称とはたらき



①液晶画面 (9インチIPS液晶)

②AUX音声出力 3.5mm

③AVIN (バックカメラ接続端子)

④USBポート

⑤microSDカードスロット

⑥電源コード

⑦内蔵スピーカー

⑧内蔵マイク

本機を車に取り付ける

取り付け位置について

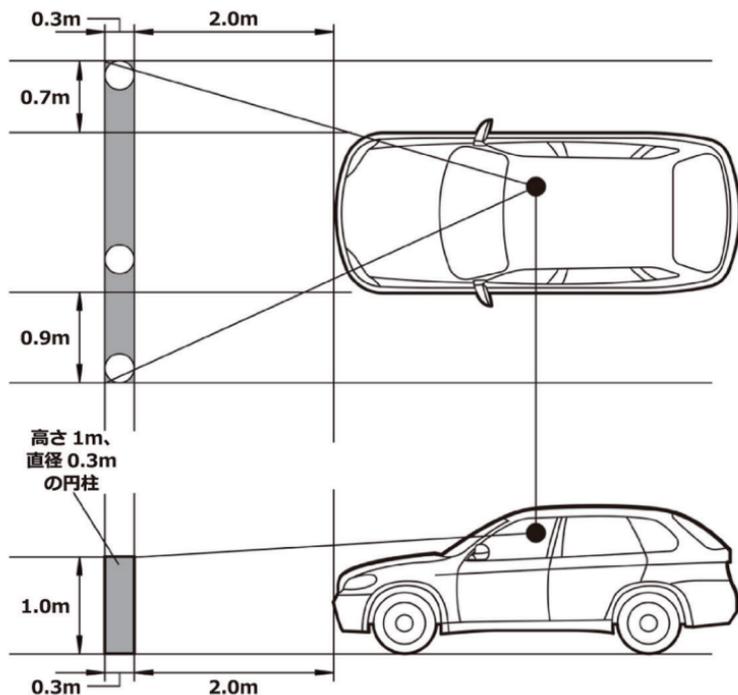
国土交通省の定める保安基準に適合させるため、運転者の視界を妨げないように、「前方視界について」、「直前直左視界について」に従って取り付けてください。

保安基準とは、道路運送車両の保安基準における第 21 条および第 44 条で定める基準を言います。

前方視界について

自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 0.3m の円柱を鏡などを用いず直接確認できるように取り付けてください。

下図は右ハンドル車の例です。左ハンドルの場合は、左右逆になります。

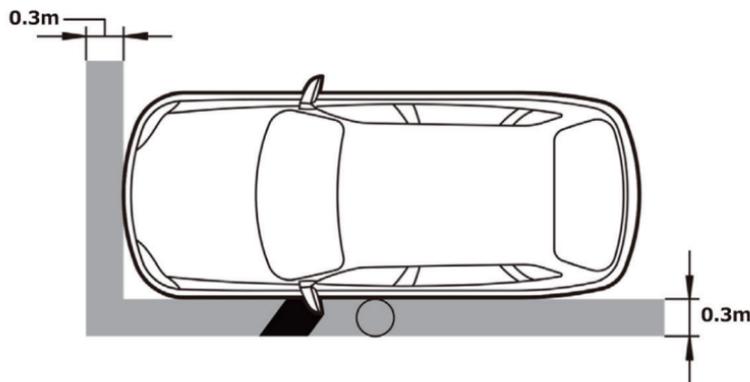


■ : 運転視界基準エリア

○ : 高さ 1m、直径 0.3m の円柱

直前直左視界について

自動車の前面および左側面（左ハンドル車においては右側面）に接する高さ1m、直径0.3mの円柱を直接に、もしくは鏡、画像などにより間接に確認できるように取り付けてください。下図は右ハンドル車の例です。左ハンドルの場合は、左右逆になります。



■ : 運転視界基準エリア

○ : 高さ1m、直径0.3mの円柱

■ : 適用外エリア

取り付けについてのご注意

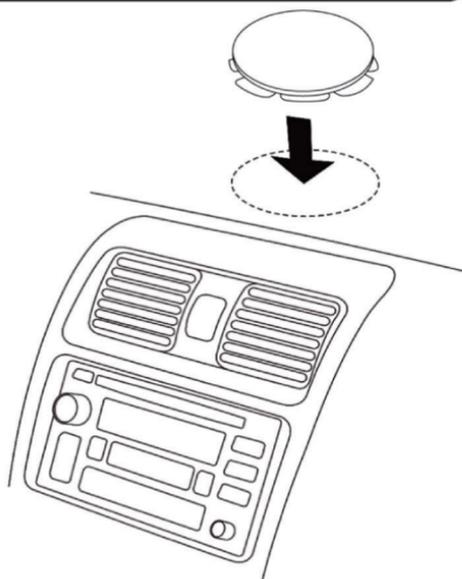
- 前面ガラスおよび側面ガラス（運転者席の左右）への取り付けは、保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。
- エアバッグ作動時に影響がないように取り付けてください。
- 吸盤スタンドは必ず吸盤スタンドベース板の上に取り付けてください。
- 吸盤スタンドベース板は、布生地、革（合成皮革含む）、極端に目の粗いシボ面、塗装面、曲面、凹凸が大きい車種には貼り付けができません場合があります。
- 必ずダッシュボードの平らな面にしっかり取り付け、安定させてください。
- 以下のような場所には絶対に取り付けしないで下さい。吸盤スタンドが外れ落下するおそれがあります。
 - ①取付け面が密着しない曲面
 - ②約30°以上傾いた面
 - ③不安点な面
 - ④垂直な面

取り付け手順について

- 1 付属の「吸盤スタンドベース板」を貼り付けます。

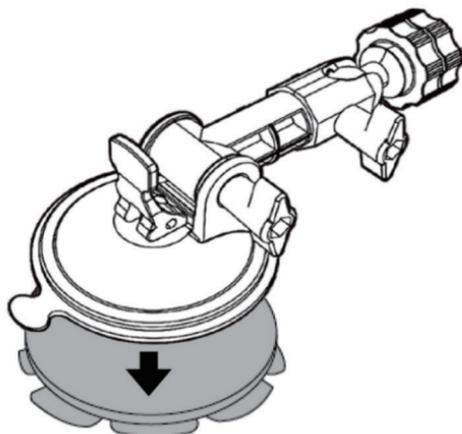
- ①：貼り付け場所のワックス、油、汚れなどをきれいに落としてください。
- ②：裏面のはくり紙をはがし、貼り付けてください。貼り付け直後は粘着力が弱いため、必ず24時間以上、吸盤スタンドベースのみの状態で放置してください。また、気温が低い(10℃以下)の場合は粘着力が低下します。低温時を避けて貼り付けてください。

※貼り付け場所の材質、色などによっては、剥がした際に貼り付け跡が目立ったり、粘着部分が残ったりする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

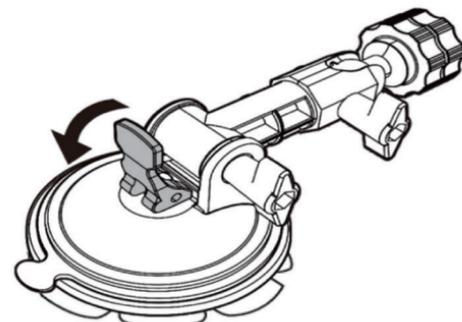


- 2 付属の「吸盤スタンド」を取り付けます。

- ①：吸盤スタンドベース板の上に仮置きします。

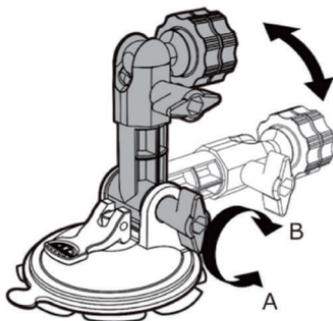


- ②：吸盤スタンド固定レバーを倒して固定します。



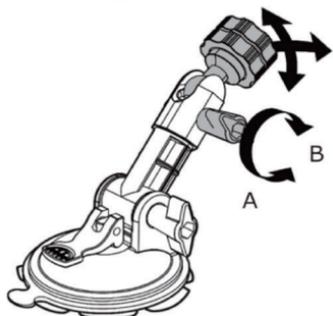
3 本体取り付けステーの角度を調整します。

- ①：本体取り付けステーの止めネジを A の方向に回してゆるめます。
- ②：本体取り付けステーの角度を調整します。
- ③：本体取り付けステーの止めネジを B の方向に回して固定します。



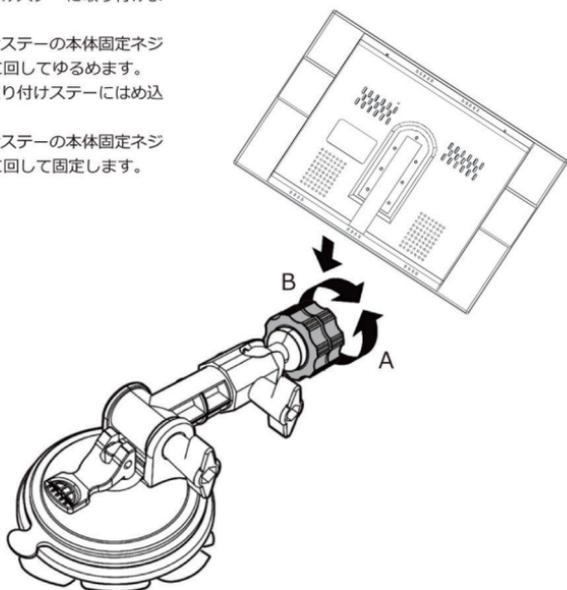
4 本体取り付けステーの角度を調整します。

- ①：本体取り付けステーの止めネジを A の方向に回してゆるめます。
- ②：本体取り付けステーの角度を調整します。
- ③：本体取り付けステーの止めネジを B の方向に回して固定します。



5 本体を本体取り付けステーに取り付けます。

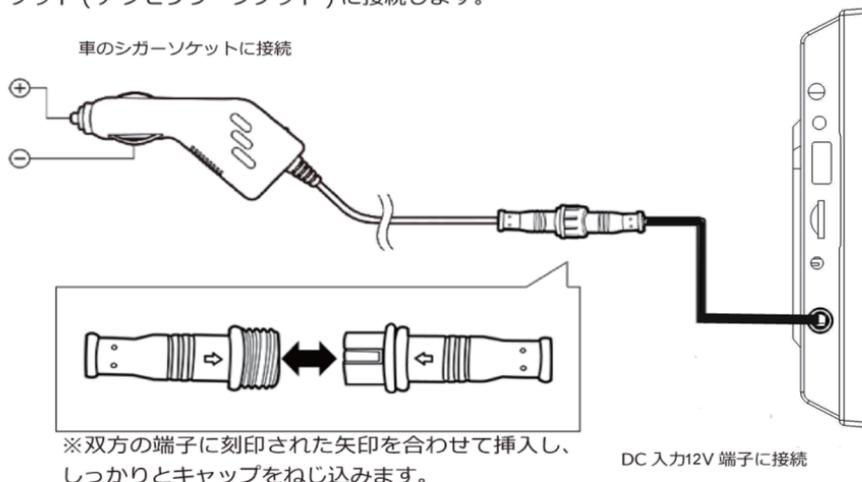
- ①：本体取り付けステーの本体固定ネジを A の方向に回してゆるめます。
- ②：本体を本体取り付けステーにはめ込みます。
- ③：本体取り付けステーの本体固定ネジを B の方向に回して固定します。



電源を ON/OFF する

電源をオンにする

- 1 付属の「シガーソケットコード」を本体の DC 入力12V 電源入力ケーブルと車のシガーソケット (アクセサリースOCKET) に接続します。



- 2 車のエンジンを ON します。エンジンキーに連動して本機の電源が ON します。

電源をオフにする

車のエンジンを OFF します。エンジンキーに連動して本機の電源が OFF します。

※車のエンジンを OFF しても本機の電源が OFF されない車種の場合は、シガーソケットコードをシガーソケット (アクセサリースOCKET) から抜いてください。

音声を出力する (本体スピーカー or AUXケーブル接続)

本製品は本体のスピーカーから音声を出力するか、車のスピーカーから音声を出力するか選択することができます。

車のスピーカーから音声を出力する場合は、付属のAUXケーブルを本体のAUX端子、車のオーディオ機器のAUX端子に接続してご利用ください。

※車側のAUX設定は、車のオーディオ機器の説明書をご参考ください。

ホームページ



- ①ホームボタン
ホームページに戻ります。
- ②Carplayアイコン
Carplayを起動します。
- ③Android Autoアイコン
Android Autoを起動します。
- ④機能アイコン
機能アイコンを表示します。
- ⑤Bluetooth接続アイコン
本機とBluetooth機器が接続中に表示されます。
- ⑥昼/夜モード切り替えボタン
画面の明るさを切り替えます。
「☀」昼モード(明るい)
「🌙」夜モード(暗い)
- ⑦音量調整ボタン
画面中央に音量調整バーを表示させます。
音量調整バーをスライドすることで、音量の調整ができます。
- ⑧戻るボタン
ひとつ前の画面に戻ります。

AirPlay



AirPlay モードを表示します。

USB



USB モードを表示します。

SDカード



SD カードモードを表示します。

Bluetooth 音楽



Bluetooth 音楽モードを表示します。

AtuoLink



AutoLink モードを表示します。

ブルートゥース



ブルートゥース（電話）モードを表示します。

セットアップ



セットアップ画面を表示します。

EQ



オーディオ設定画面を表示します。

壁紙



壁紙の設定画面を表示します。

Bluetooth を使う

Bluetooth デバイスの接続 / 解除手順

Bluetooth機器を使う場合、あらかじめ本機にBluetooth機器を登録（ペアリング）する必要があります。以下の手順に従って、Bluetooth機器の登録を行ってください。



Bluetooth機器接続手順

手順1)

本機と接続したいBluetoothデバイスのBluetooth設定をONにし、周辺検索します。検索する機器名称は「 KplayGO 」となります。本機から接続したいデバイスをサーチする場合には、ホームページの「セットアップ」ボタンをタッチし、「Bluetooth」>「他のデバイス」>「検索する」で行います。

手順2)

Bluetoothデバイス側に「 KplayGO 」と表示されたら、デバイス側の指示に従い、ペアリングピンコードを入力してください。

本機から接続したいデバイスを接続する場合に、ホームページの「セットアップ」ボタンをタッチし、「Bluetooth」>「ペアデバイス」の一覧から接続したい機器を選択します。

手順3)

操作した後、ペアリングが成功すると、「Bluetooth音楽」「Bluetooth電話」を使用することができます。

ご注意

- ※Bluetoothデバイスが初めて本機を検索する時には時間がかかります。
- ※本機は一部のBluetoothオーディオプレーヤーでは正しく動作できない場合があります。
- ※本機とスマートフォン/オーディオプレーヤーとの互換性については保証致しかねます。

Bluetooth機器接続解除手順

本機から接続しているデバイスを接続解除する場合には、ホームページの「セットアップ」ボタンをタッチし、「Bluetooth」>「ペアデバイス」の一覧から接続解除したい機器を選択後、「切断する」をタッチすると実行します。

※iPhoneの場合、切断できません。ペアリングの解除を行ってください。

Bluetooth機器ペアリング解除手順

本機から接続しているデバイスのペアリングを解除する場合には、ホームページの「セットアップ」ボタンをタッチし、「Bluetooth」>「ペアデバイス」の一覧からペアリングを解除したい機器を選択後、「ペアリングを解除する」をタッチすると実行します。

ご注意

※本機とBluetooth デバイスの接続範囲は約10mです。

※接続する携帯電話によっては、正しく通話できないことがあります。

※Bluetoothデバイス側からの検索やペアリングが正常に行われない場合は本機から周辺検索を試してください。

Bluetooth電話モード

ペアリングが完了している場合、メインメニューから「Bluetooth」機能アイコンをタッチすると、Bluetooth電話モードの画面に切り替わります。



Bluetooth電話モードメニュー

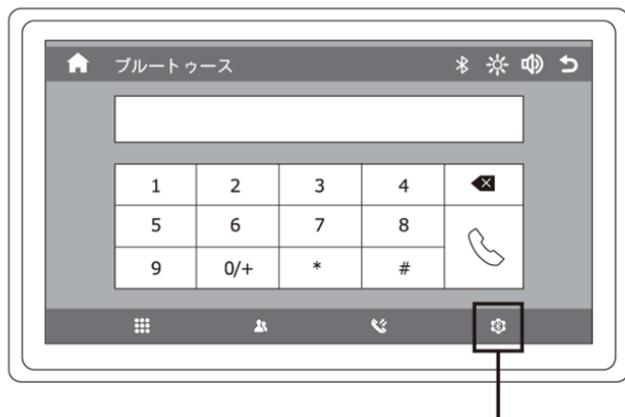
Bluetooth電話モードメニュー

 テンキーボードボタン	番号入力を行います。
 電話帳ボタン	接続中の携帯電話に保存されている電話帳が表示されます。ダイヤルしたい相手先をタッチして「発信」ボタンでダイヤルします。
 通話履歴ボタン	本機と接続されている携帯電話の発信／着信／不在着信を表示します。
 Bluetooth電話設定ボタン	このアイコンをタッチするとBluetooth電話の設定画面に移動します。

- ※電話帳・通話履歴表示は、接続されている携帯電話と同期を行う必要があります。
- ※本機と携帯電話がペアリングされ、同期を許可すると自動的に通話履歴を同期します。
- ※初回接続時は同期するまでに数分かかることがあります。

Bluetooth電話モード（つづき）

Bluetooth電話モードメニューの「Bluetooth電話設定ボタン」をタッチすると、Bluetooth電話設定画面に切り替わります。



Bluetooth電話設定ボタン

Bluetooth電話設定項目

■機器名

Bluetooth電話に接続中の機器名を表示します。

■自動応答（ON/OFF）

着信後、数秒経過すると自動的に応答することができます。

■電話帳の自動読み込み（ON/OFF）

Bluetooth電話接続の際、電話帳を自動で読み込むことができます。

■セットアップ

Bluetoothの設定を表示します。

■電話帳を読み込む

電話帳を手動で読み込みます。

■クリアな電話帳

読み込んだ電話帳を削除します。

※接続した機器の電話帳に影響はありません。

テンキーボード画面



①テンキーボード

番号入力を行い「発信」ボタンで電話をかけます。

②削除ボタン

テンキーの入力内容を削除することができます。短くタッチすると1文字ずつ削除し、1秒以上タッチすると入力されている番号を一括で削除できます。

③通話ボタン

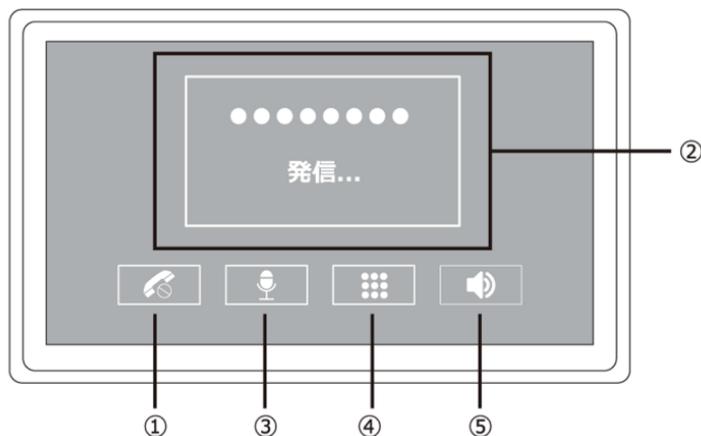
番号入力後、このボタンをタッチして発信します。

Bluetooth電話モード（つづき）

電話をかける場合（発信）

テンキーや電話帳、着発信履歴から選択した番号に発信することができます。発信された場合は以下の発信画面に切り替わります。

携帯電話本体を操作して発信することも可能です。



①終話ボタン

発信をキャンセルします。

②発信情報の表示

発信先の情報を表示します。

③消音ボタン（赤色：オン / 白色：オフ）

このボタンをタッチすると本機のマイクをミュートします。相手にこちらの声が聞こえなくなります。

注意：本機のスピーカーを消音するときは、音量調整ボタンで操作してください。

④ダイヤルボタン

このボタンをタッチすると、テンキー入力画面が表示されます。

⑤マイク切替ボタン（赤色：オン / 白色：オフ）

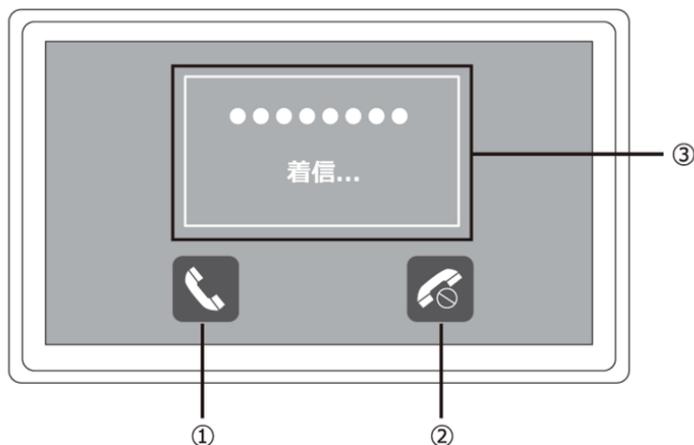
本機のマイクと携帯電話のマイクを切り替えます。

Bluetooth電話モード（つづき）

電話をうける場合（着信）

着信があった場合、着信画面に切り替わります。

※自動応答設定がONになっている場合、着信から数秒経過後に自動的に応答することができます



①受話ボタン

このボタンをタッチすると受話することができます。

②終話ボタン

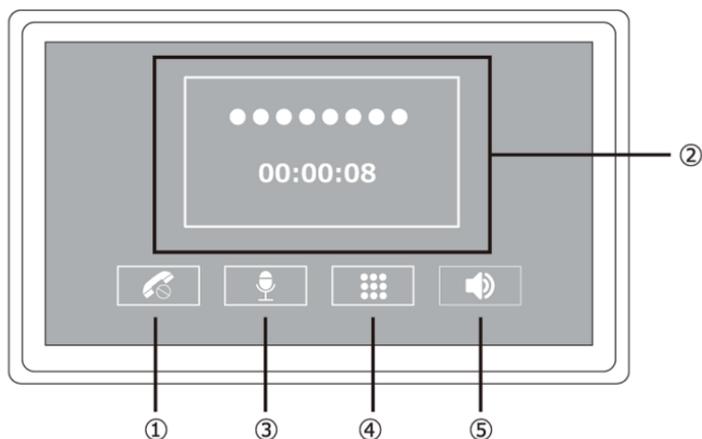
このボタンをタッチすると電話を終了することができます。

③着信情報の表示

着信中の情報を表示します。

通話中の場合

通話を開始すると、通話画面に切り替わります。



①終話ボタン

発信をキャンセルします。

②発信情報の表示

発信先の情報を表示します。

③消音ボタン (赤色 : オン / 白色 : オフ)

このボタンをタッチすると本機のマイクをミュートします。相手にこちらの声が聞こえなくなります。

注意

本機のスピーカーを消音するときは、音量調整ボタンで操作してください。

④ダイヤルボタン

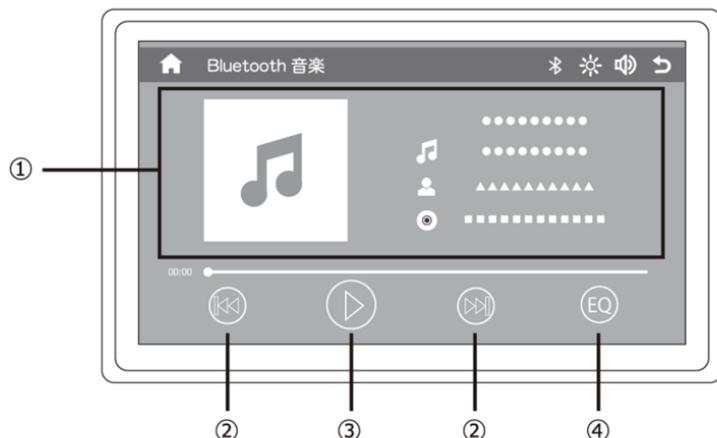
このボタンをタッチすると、テンキー入力画面が表示されます。

⑤マイク切替ボタン (赤色 : オン / 白色 : オフ)

本機のマイクと携帯電話のマイクを切り替えます。

Bluetooth音楽モードの画面

ペアリングが完了している場合、「Bluetooth音楽」ボタンをタッチすると、Bluetooth音楽画面に切り替わります。



①情報表示

再生中のトラック情報が表示されます。

接続機器により、情報表示が正しくない場合や情報表示されない場合があります。

②前へ / 次へボタン

前または次の曲に移動します。

※早送り／早戻しには対応していません。

③再生 / 一時停止ボタン

再生中にタッチすると一時停止となり、一時停止中にタッチすると再生が開始します。

④EQ設定ボタン

音響効果を設定します。

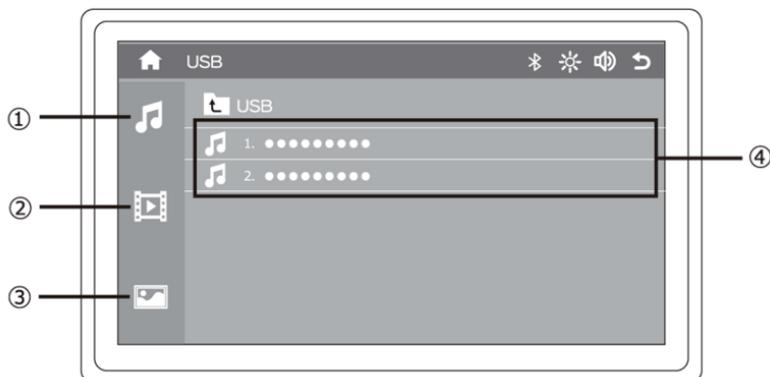
Bluetooth 使用に関するご注意

- ※AVプロファイルの種類やバージョンにより、表示される内容が異なる場合があります。
- ※接続されているBluetooth機器によっては、再生音が音飛びする場合があります。
- ※接続されているBluetooth機器によっては、再生が開始されない場合がありますので、その場合は、接続されているBluetooth機器側から再生の操作を行ってください。
- ※接続プロファイルによって、選曲操作ができない場合があります。
- ※Bluetooth機器側の仕様や操作については、製造元にお問い合わせください。
- ※発着信音量と通話音量は、共通の音量となっています。
発着信中もしくは通話中に音量調整を行うと、発着信音量と通話音量は連動して調整されます。
- ※FMトランスミッターONの時は、Bluetooth接続中でもスピーカーから音はでませんのでご注意ください。

メディアを再生する

USB リスト画面

USBデバイスが挿入されている場合、デバイス内の音楽や動画を再生することができます。



①ミュージックフォルダ

USBデバイス内に保存されている音楽を表示します。

②ビデオフォルダ

USBデバイス内に保存されている動画を表示します。

③画像フォルダ

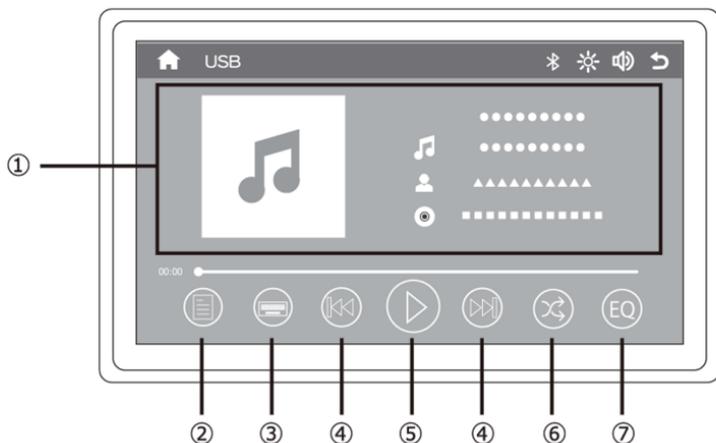
USBデバイス内に保存されている画像を表示します。

④再生リスト

各フォルダのリストを表示します。

※写真フォルダはサムネイルが表示されます。

USBのデータの格納方法によって、この画面が表示されずに自動でデータが再生される場合があります。この画面を表示したい場合は、各画面でリストボタン (📄) をタッチしてください。



①情報表示

再生中のトラック情報が表示されます。

接続機器により、情報表示が正しくない場合や情報表示されない場合があります。

②リストボタン

USBデバイス内の音楽や動画のリストを表示します。

③トラック選択ボタン

トラック選択キーボードが表示されます。

④前へ / 次へボタン

前または次の曲に移動します。

※早送り／早戻しには対応していません。

⑤再生 / 一時停止ボタン

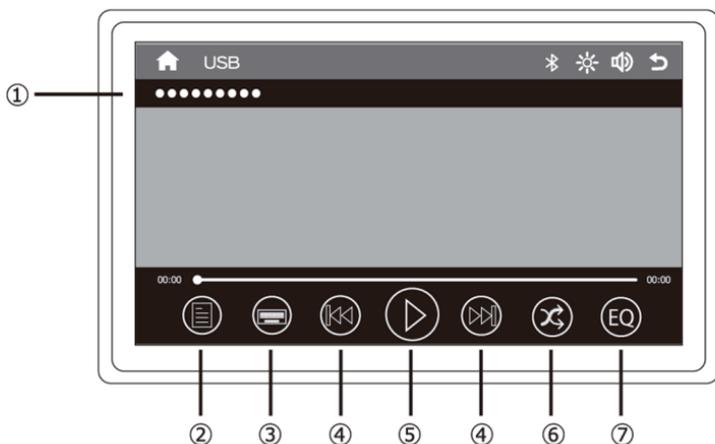
再生中にタッチすると一時停止となり、一時停止中にタッチすると再生が開始します。

⑥再生方法選択ボタン【ランダム / リピート (1曲) / 標準 / リピート】

データの再生方法を選択します。

⑦EQ設定ボタン

音響効果を設定します。



①トラック名表示

再生中のトラック名が表示されます。

②リストボタン

USBデバイス内の音楽や動画のリストを表示します。

③トラック選択ボタン

トラック選択キーボードが表示されます。

④前へ / 次へボタン

前または次の曲に移動します。

※早送り / 早戻し機能あり (各ボタンを長押し)

⑤再生 / 一時停止ボタン

再生中にタッチすると一時停止となり、一時停止中にタッチすると再生が開始します。

⑥再生方法選択ボタン【ランダム / リピート (シングル) / 標準 / リピート (オール)】

データの再生方法を選択します。

⑦EQ設定ボタン

音響効果を設定します。



①トラック名表示

再生中のトラック名が表示されます。

②戻るボタン

表示されている画像をデフォルトの状態に戻します。

③拡大 / 縮小ボタン

表示されている画像を拡大 / 縮小します。

④前へ / 次へボタン

前または次の画像に移動します。

⑤スライドショー再生 / 停止ボタン

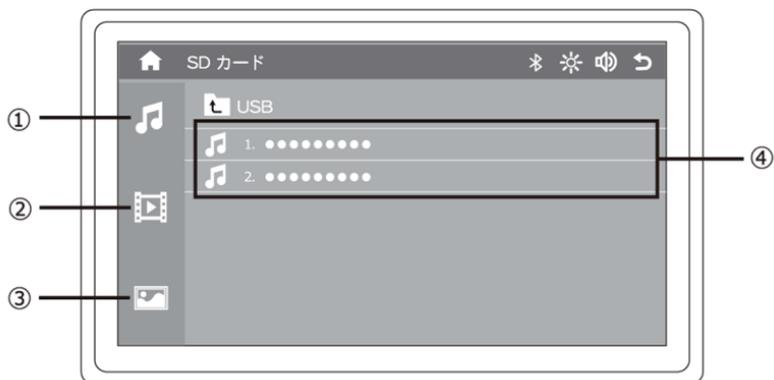
フォルダ内の画像をスライドショーで再生 / 停止します。

⑥画像回転ボタン

表示されている画像を90°回転させます。

SD カードリスト画面

MicroSDカードが挿入されている場合、デバイス内の音楽や動画を再生することができます。



①ミュージックフォルダ

MicroSDカード内に保存されている音楽を表示します。

②ビデオフォルダ

MicroSDカードに保存されている動画を表示します。

③画像フォルダ

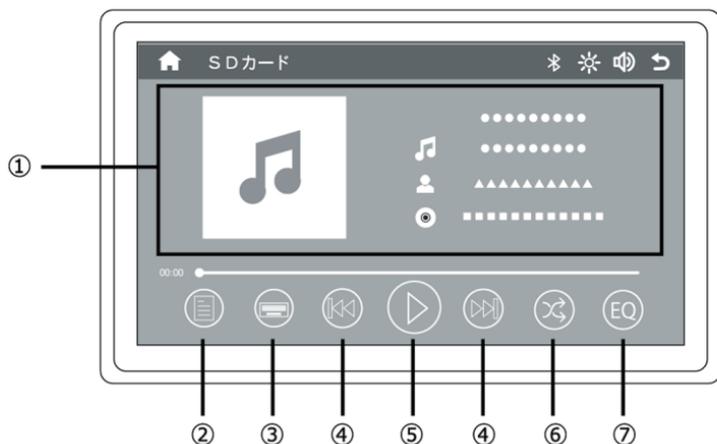
MicroSDカードに保存されている画像を表示します。

④再生リスト

各フォルダのリストを表示します。

※写真フォルダはサムネイルが表示されます。

MicroSDカードのデータの格納方法によって、この画面が表示されずに自動でデータが再生される場合があります。この画面を表示したい場合は、各画面でリストボタン (📄) をタッチしてください。



①情報表示

再生中のトラック情報が表示されます。

接続機器により、情報表示が正しくない場合や情報表示されない場合があります。

②リストボタン

MicroSDカード内の音楽や動画のリストを表示します。

③トラック選択ボタン

トラック選択キーボードが表示されます。

④前へ / 次へボタン

前または次の曲に移動します。

※早送り／早戻しには対応していません。

⑤再生 / 一時停止ボタン

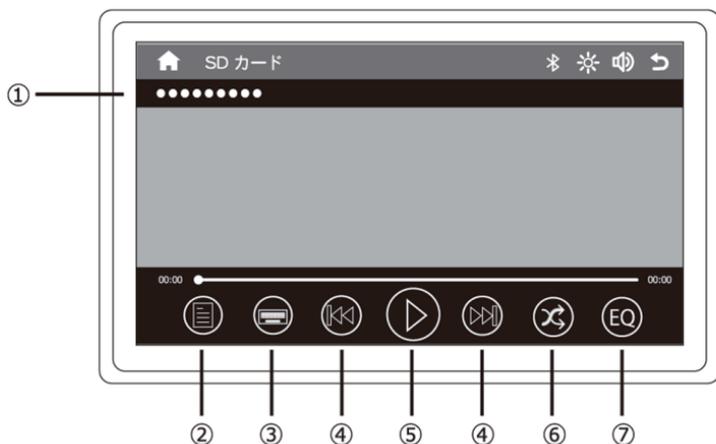
再生中にタッチすると一時停止となり、一時停止中にタッチすると再生が開始します。

⑥再生方法選択ボタン【ランダム / リピート (1曲) / 標準 / リピート】

データの再生方法を選択します。

⑦EQ設定ボタン

音響効果を設定します。



①トラック名表示

再生中のトラック名が表示されます。

②リストボタン

MicroSDカード内の音楽や動画のリストを表示します。

③トラック選択ボタン

トラック選択キーボードが表示されます。

④前へ / 次へボタン

前または次の曲に移動します。

※早送り／早戻し機能あり（各ボタンを長押し）

⑤再生 / 一時停止ボタン

再生中にタッチすると一時停止となり、一時停止中にタッチすると再生が開始します。

⑥再生方法選択ボタン【ランダム / リピート（シングル） / 標準 / リピート（オール）】

データの再生方法を選択します。

⑦EQ設定ボタン

音響効果を設定します。



①トラック名表示

再生中のトラック名が表示されます。

②戻るボタン

表示されている画像をデフォルトの状態に戻します。

③拡大 / 縮小ボタン

表示されている画像を拡大 / 縮小します。

④前へ / 次へボタン

前または次の画像に移動します。

⑤スライドショー再生 / 停止ボタン

フォルダ内の画像をスライドショーで再生 / 停止します。

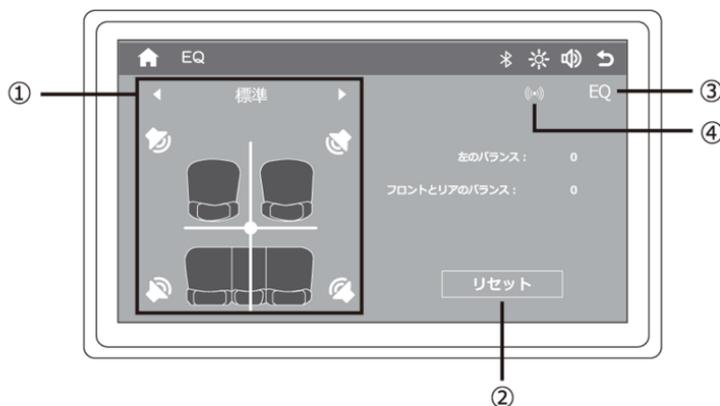
⑥画像回転ボタン

表示されている画像を90°回転させます。

オーディオの設定

FAD/BALの設定

各画面の「EQ設定ボタン」をタッチすると、以下のFAD/BAL設定画面に切り替わります。



①FAD/BALプリセット選択

音場の中心を選択項目から選びます。(◀▶)

座席イラストから音場の中心にしたいポイントをタッチして設定することもできます。

【選択項目】 → 標準 / 運転者 / 助手席 / 後部座席

※初期設定は「左ハンドル車」

②リセットボタン

音場の中心を初期値（車両の中心）に戻します。

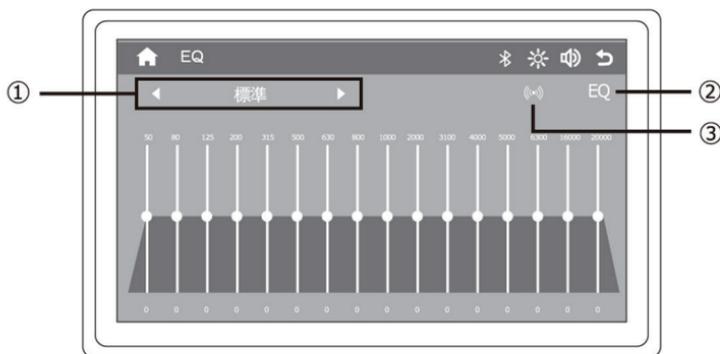
③EQボタン

EQ（イコライザー）設定画面に移動します。

④FAD/BAL設定画面に移動します。

EQ の設定

「EQ設定ボタン」をタッチすると、EQ（イコライザー）設定画面に移動します。



①EQプリセットモード選択（◀▶）

各プリセットをタッチすることでイコライザーを選択することができます。
お好みのイコライザー設定にするには、各周波数のメモリをタッチして調整します。

【EQプリセット】

標準 / カスタム / クラシック / ロックミュージック / ジャズ / 電子 / 人気 / 柔らかい

②EQボタン

EQ（イコライザー）設定画面に移動します。

③FAD/BAL設定画面に移動します。

セットアップ

ホームページの「セットアップ」ボタンをタッチするとシステム設定を行えます。



システム設定

- 壁紙
壁紙（背景）を選択します。（2パターン）
- 言語
画面表示の言語を選択します。（16種類）
- システムバージョン
現在のシステムのバージョンを表示します。

システム設定のつづき

- SDKバージョン
現在のSDKのバージョンを表示します。
- MCUバージョン
現在のMCUのバージョンを表示します。
- GPLバージョン
現在のGPLのバージョンを表示します。

デバイス設定

- Androidデバイス
アンドロイドデバイスで使用するシステムを選択します。
(Android Auto / Auto Link)
- Appleデバイス
Appleデバイスで使用するシステムを選択します。
(CarPlay / iOSMirror)
- ワイヤレス接続モード
ワイヤレス接続モードで使用するシステムを選択します。
(CarPlay/AirplayとAndroid Auto / Auto Link)

WiFi 設定

■WiFi

WiFiのオン / オフを選択します。

■ファーストネーム

スマートフォンなどで本機を検索した際に表示される名称を表示します。

■パスワード

WiFiを接続する機器で本機を接続する際に必要なパスワードを表示します。

Bluetooth 設定

■表示名

スマートフォンなどで本機を検索した際に表示される名称を表示します。

■アドレス

本機に搭載されているBluetoothのアドレスを表示します。

■ペアデバイス

本機とペアリング設定をした機器名を表示します。機器名をタッチするとペアリングの詳細を表示します。

項目名	説明 / 選択項目
装置	接続中の機器名
HFP	オン / オフ
A2DP	オン / オフ
SPP	オン / オフ
切断する	本機とBluetooth接続中の機器を切断します。
ペアリングを解除する	本機とペアリングした機器を削除します。

■他のデバイス

本機から接続したいデバイスをサーチする場合は「検索する」をタッチします。

表示設定

■表示

画面の明るさ等を調整することができます。

①彩度

画面の彩度を調整できます。

②比較

画面のコントラストを調整できます。

③彩度

画面の彩度を調整できます。

④飽和

色の濃さを調整できます。

⑤リセット

表示を初期設定に戻します。

■バックライトレベル（日）

昼間モード時の画面の明るさを調整できます。

■バックライトレベル（夜）

夜間モード時の画面の明るさを調整できます。

ビデオ出力設定

※本機ではこちらの機能は使用することができません。

サウンド設定

- ボリューム
マスターボリュームの音量を調整することができます。
- EQ
FAD/BALやEQなどのサウンド設定画面に移動します。
- ラウドネス
ラウドネスのオン / オフを設定することができます。

設定を逆にする

- 右ハンドル
本機設置車両のハンドルの位置を設定します。（初期値は左ハンドル）
- 区画線 ※こちらの機能は使用できません。
- リバースミラー ※こちらの機能は使用できません。
- バック音（OFF） ※こちらの機能は使用できません。
- ブレーキ検出 ※こちらの機能は使用できません。
- ライン設定を反転 ※こちらの機能は使用できません。

初期化

本機を工場出荷時の設定に戻します。

※初期化にはパスワードが必要です。（パスワード：123456）

Apple CarPlay を使用する

iPhoneを有線接続する

本機にiPhoneを有線接続しApple Carplayを使用することができます。

Apple CarPlayの詳細については下記のサイトにてご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

手順1) ホームページの「セットアップボタン」> 「デバイス設定」> 「Appleデバイス」> 「CarPlay」を選択してください。

手順2) iPhoneと本機を純正のUSBケーブルで接続してください。

手順3) iPhoneのロックを解除してください。

手順4) 接続が完了すると、メインメニューの右上に接続マーク (📶) が表示されます。「Apple CarPlay」ボタンをタッチすると「Apple CarPlay」が起動します。



Apple CarPlayソースからホームページへ戻る

「CarHome」ボタンをタッチするとホームページへ戻ります。

iPhoneを無線接続する

本機にiPhoneを有線接続しApple Carplayを使用することができます。

手順1) 本機ホームページの「セットアップボタン」> 「デバイス設定」> 「Appleデバイス」> 「CarPlay」を選択してください。

手順2) iPhoneからWiFiの接続設定を行います。

①本機と接続したいiPhoneのWiFi設定をONにし、周辺検索します。検索する機器名称は「 KplayGO 」となります。

②「 KplayGO 」を選択し、パスワードが必要な場合は、入力画面に本機のWiFiパスワードを入力します。

※初期値は：88888888

※パスワードの確認・設定方法はセットアップを参照

手順3) Bluetoothの接続設定を行います。

手順4) 操作した後、ペアリングが成功すると、Apple Carplayが起動します。

Apple Carplayの接続がうまくいかない場合は、一度本機とのペアリングを解除をした後、再度（手順1）からペアリングを行ってみてください。

Apple CarPlayソースからホームページへ戻る

「CarHome」ボタンをタッチするとホームページへ戻ります。

ご注意

iPhoneやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示できない場合があります。
Apple CarPlayについての詳細は、Apple CarPlayサポートサイトをご確認ください。
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

Android Auto を使用する

Android端末を有線接続する

本機にAndroid端末を有線接続し、Android Auto™を使用することができます。

手順1) ホームページの「セットアップボタン」> 「デバイス設定」> 「Androidデバイス」> 「Android Auto」を選択してください。

手順2) Android端末と本機を純正のUSBケーブルで接続してください。

手順3) Android端末のロックを解除してください。

手順4) 接続が完了すると、メインメニューの右上に接続マーク () が表示されます。「Android Auto」ボタンをタッチすると「Android Auto」が起動します。



Android Autoソースからホームページへ戻る

「終了」ボタンをタッチするとホームページへ戻ります。

Android端末を無線接続する

本機にAndroid端末を無線接続しAndroid Auto™を使用することができます。

手順1) ホームページの「セットアップボタン」> 「デバイス設定」> 「Androidデバイス」> 「Android Auto」を選択してください。

手順2) Android端末からWiFiの接続設定を行います。

①本機と接続したいAndroid端末のWiFi設定をONにし、周辺検索します。検索する機器名称は「 KplayGO 」となります。

②「 KplayGO 」を選択し、パスワードが必要な場合は、入力画面に本機のWiFiパスワードを入力します。

※初期値は：88888888

※パスワードの確認・設定方法はセットアップを参照

手順3) 操作した後ペアリングが成功したら、Android端末でAndroid Auto™を起動します。

Android Autoの接続がうまくいかない場合は、一度本機とのペアリングを解除をした後、再度（手順1）からペアリングを行ってみてください。

Android Autoソースからホームページへ戻る

「終了」ボタンをタッチするとホームページへ戻ります。

ご注意

※スマートフォンやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示出来ない場合があります。

※Android Auto™は、Android OSを最新にしたスマートフォンでご使用ください。

※Android Auto™を使用する場合は、スマートフォンへの専用アプリのインストールが必要です。

※Android Auto™についての詳細は、Android Auto™サポートサイトをご確認ください。

<https://www.android.com/auto/>

<https://support.google.com/androidauto>

AirPlay を使用する

AirPlayとはiPhoneやiPadなどで再生している音楽や映像を、スピーカーやテレビといった対応機器にWi-Fiなどの通信を介するストリーミングで出力するための機能です。

Airplayの接続手順

手順1) 本機ホームページの「セットアップボタン」> 「デバイス設定」> 「Appleデバイス」> 「iOSMirror」を選択してください。

手順2) iPhoneからWiFiの接続設定を行います。

①本機と接続したいiPhoneのWiFi設定をONにし、周辺検索します。検索する機器名称は「 KplayGO となります。

②「 KplayGO 」を選択し、パスワードが必要な場合は、入力画面に本機のWiFiパスワードを入力します。

※初期値は：88888888

※パスワードの確認・設定方法はセットアップを参照

手順3) iPhoneでミラーリングしたいデータを選択し、iPhoneのミラーリング画面で「*****-AirPlay」を選択してください。

ご注意

iPhoneやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示できない場合があります。
Apple AirPlayについての詳細は、Apple AirPlayサポートサイトをご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/airplay/>

Auto Link を使用する

AutoLinkとはiphoneやAndroid機器の画面をミラーリングで本機に映し出す機能です。

iphoneの有線接続手順

手順1) 本機ホームページの「セットアップボタン」> 「デバイス設定」> 「Appleデバイス」> 「iOSMirror」を選択してください。

手順2) iPhoneと本機を純正のUSBケーブルで接続してください。

Android機器の有線接続手順

手順1) お使いのAndroid端末にGoogle Play storeからAutoLinkのアプリケーションをインストールしてください。

手順2) 本機ホームページの「セットアップボタン」> 「デバイス設定」> 「Androidデバイス」> 「AutoLink」を選択してください。

手順3) Android端末と本機を純正のUSBケーブルで接続してください。

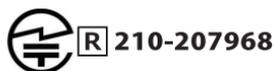
ご注意

※iphoneとAndroid機器ではAutoLinkの仕様が異なります。

※iphoneやスマートフォンなど接続機器との互換性については保証致しかねます。

製品仕様

型番	PDA-09
電源	DC12V
使用温度範囲	-5℃~60℃
保存温度範囲	-10℃~70℃
液晶画面	9インチIPS液晶 静電式タッチパネル
液晶解像度	1024x600
有効表示領域	196X114(mm)
音楽フォーマット	MP3 / WMA / MPEGなど
動画フォーマット	AVI/MKV/RMVB/H264/MPEG1-2-4/DIVX,(720p, 1080I,1080P)
画像フォーマット	BMP/JPG/JEPG/GIFなど
USB2.0スロット	1 (最大32GB)
スピーカー	8R*2W*1
外形寸法	218X133X25(mm)
本体重量	470g



おかしいなと思ったら

●最初に試していただきたいこと。

問題が見つかった時は、まず電源を入れ直してください。

・機能しない、表示されない…電源が正しく接続されているかご確認ください。

・音がでない、小さい…FMトランスミッターとの接続や本体の音量設定、音場の設定「EQ」→「FAD/BAL」をご確認ください。本体から出力する場合、音場の設定によっては音が小さくなる場合があります。

・スマートフォンが接続できない…「セットアップ」→「デバイス設定」より、各デバイスが接続できているかご確認ください。

●有線接続で中国語の画面が表示される。

「百度CarLife+」というアプリのダウンロードを勧められています。このアプリは中国国内でCarplayやAndroidAutoを使用できない場合に使用する代替アプリとなります。airplayなどを有線接続しようとした際に表示されることがありますが、ダウンロードする必要はありませんので、接続を解除して問題ありません。

※この画面が出たあと、ホーム画面に戻るまで中国語が表示される場合があります。ホーム画面に戻れない場合は、電源をオフにして再度立ち上げてください。

●CarPlayを使っていてAirPlayを起動した際にうまく繋がらない。

本機とスマートフォンの接続不良によって起動できない可能性があります。Wi-Fiとbluetooth設定を解除して接続し直すか、Autolinkで有線を使って接続してください。

※ミラーリングを行う際は有線での接続をおすすめしております。

●bluetoothを接続する際にスマートフォンで本機が見つからない。

本機と先にWi-Fi接続した際に、スマートフォン側のbluetoothで本機が検索できない場合があります。その場合は「セットアップ」→「bluetooth」→「他のデバイス」→「検索する」でスマートフォンを検索してください。

●appleマップアプリのキーボード入力がアルファベットしかない。

CarPlayの仕様となります。音声入力またはスマートフォンでの入力をお試しください。

●bluetooth接続時、カープレイが起動する前にフリーズする。

本体の電源を入れ直し、Wi-Fiから接続し直してください。

Wi-Fi接続せずにbluetooth接続のみでCarPlayを起動すると、暗転またはフリーズする場合があります。

●本体の時計が電源を入れるたびにリセットされる。

本機には、時刻情報などを保持する内蔵バッテリーは搭載されていません。スマートフォンと接続することで自動的にスマートフォンの時間が表示される仕様となっています。

●本機でダウンロードした情報がリセットされる。

本機はスマートフォンと接続して使用するモニターです。本機自体にダウンロードした情報を保持する機能はありませんので、電源が切れた段階で情報は削除されます。ナビアプリなどもスマートフォンにダウンロードされたものを使用しますので、対応したナビアプリのご利用時は、必ずスマートフォン本体にダウンロードしていただくようお願いいたします。